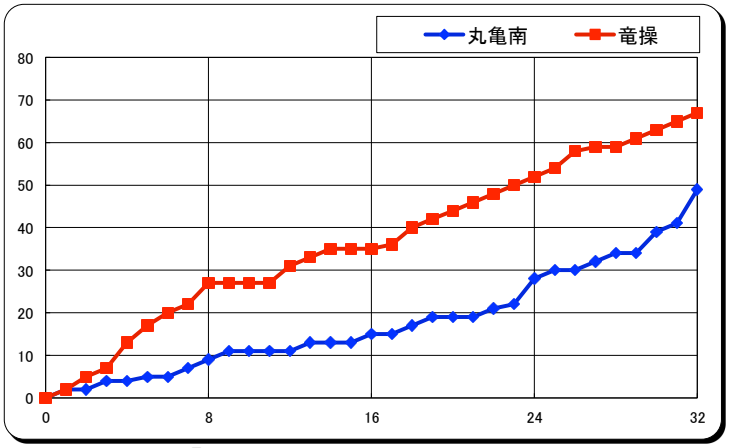
THE 44th ALL ALL JAPAN
Jr HIGH SCHOOL
BASKETBALL CHANPIONSHIP

大会名	平成26年度全国中学校体育大会 第44回 全国中学校バスケットボール大会
会　場	善通寺市民体育館
日　時	平成26年8月23日（土）　12：10
コート	Bコート　第3試合
カテゴリー	女　予選リーグL
主　審	森元　隆之　（東京）
副　審	石川　裕子　（和歌山）

Team A					Team B
丸亀南	49	9 1st 27	6 2nd 8	13 3rd 17	21 4th 15	67	竜操
香川県							岡山県
●					OT		○

【得点経過】



【ＢＯＸスコア】

Team A	丸亀南						
番号	選　手　名　前	出場	得点	３Ｐ	２Ｐ	ＦＴ	反則
4	田中　杏奈	×	4	0	1	2	2
5	山本　由佳	×	17	2	5	1	0
6	菊川　莉々華	×	9	0	2	5	3
7	英　歩未	×	6	0	3	0	4
8	堀家　祥	／	4	0	2	0	0
9	阿宅　睦未	×	9	0	4	1	0
10	徳永　桃花	／	0	0	0	0	0
11	高田　野々夏	DNP	0	0	0	0	0
12	堀井　玲奈	／	0	0	0	0	0
13	寒川　優里	DNP	0	0	0	0	0
14	徳永　彩花	DNP	0	0	0	0	0
15	英　愛未	DNP	0	0	0	0	0
16		DNP	0	0	0	0	0
17		DNP	0	0	0	0	0
18		DNP	0	0	0	0	0
監督	西川　奈月						0
コーチ	加藤　芳知						0
合　計			49	2	17	9	9

Team B	竜操						
番号	選　手　名　前	出場	得点	３Ｐ	２Ｐ	ＦＴ	反則
4	岡村　季保	／	0	0	0	0	1
5	小坂　幸羽	／	5	0	2	1	1
6	井上　玲菜	×	2	0	1	0	2
7	大原　京佳	／	8	0	4	0	0
8	田村　幸子	×	7	0	3	1	1
9	石原　柚香	×	15	1	6	0	0
10	谷　天音	×	9	1	2	2	2
11	坂本　真有美	×	4	0	2	0	2
12	小林　海輝	／	2	0	1	0	1
13	川嵜　冴夏	／	2	0	1	0	0
14	又野　あみ	／	2	0	1	0	0
15	小坂　侑奈	／	4	0	2	0	2
16	谷　月音	／	0	0	0	0	1
17	加藤　楓	／	5	0	2	1	1
18	角南　花琳	／	2	0	1	0	0
監督	岡田　有右						0
コーチ	小林　啓彦						0
合　計			67	2	28	5	14

【戦　評】

四国ブロック代表丸亀南と中国ブロック代表竜操の一戦。両チームともハーフコートマンツーマンDefでスタート。立ち上がり竜操は＃９のジャンプシュート、３ｐなどで得点を重ねリズムをつかむ。丸亀南は＃４，＃５のドライブインで反撃するが、竜操のDefの寄りが速くシュートまで持っていけない。丸亀南も前からプレスをかけて、竜操にプレッシャーをかけるが、竜操はパスをつないでうまくボールを運び、その後も＃８，＃９のシュートでリードを拡げ、１Ｑは９対２７竜操リードで終了。２Ｑになると、竜操は１Ｑとメンバーを入れ替えてきたものの、丸亀南は竜操Defを攻めきれない。竜操は＃７，＃１５のシュートで得点を重ね、リードを保ったまま１５対３６竜操リードで前半終了。

３Ｑもお互いハーフコートマンツーマンDefでスタート。竜操はナイスDefからのスチール・リバンドを速攻に繋げて、＃５，＃７がシュートを決める。丸亀南も＃５，＃７，＃９のミドルシュートなどで反撃するが、点差は拡がっていく。３Ｑの終了間際に＃５の３ｐ、ドライブからのバスケットカウントなどで意地を見せる。４Ｑになると丸亀南の攻撃リズムもよくなり、＃４，＃６のドライブインや＃５，＃７のミドルシュートで反撃するが、竜操の交代選手も確実にシュートを決める。丸亀南も諦めずに最後までゲームに集中して頑張っていたが竜操の攻守が上回り、丸亀南４９対６７竜操で終了した。

【戦評記入者】　藤原　和秀

香川県中学校体育連盟　バスケットボール専門部